



運用担当者様向け 導入ガイド

INDEX

エマージェンシーコールの概要	• • • • • • • • P2
STEP1 データ登録	• • • • • • • • P3-4
STEP2 社内周知	• • • • • • • • P5
STEP3 初回訓練	• • • • • • • • P6
STEP4 運用開始	• • • • • • • • P7

STEP

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

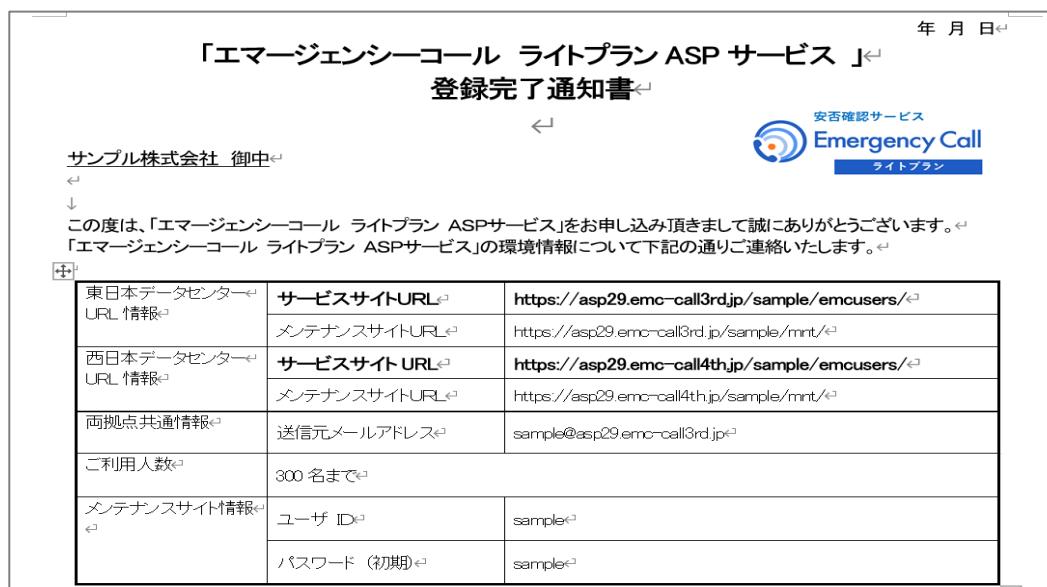
メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

環境情報を確認しましょう

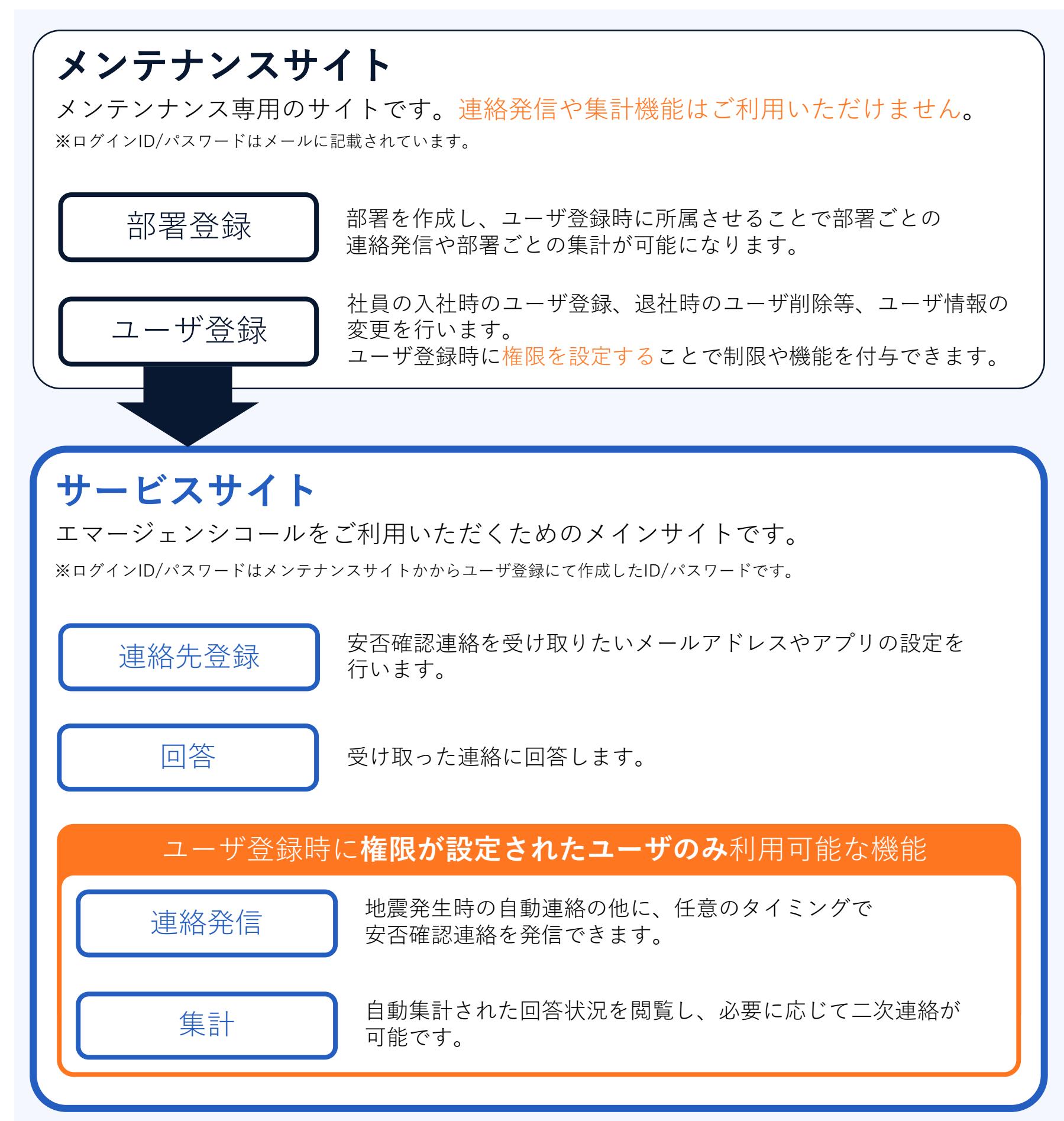
お客様専用サイトの登録完了通知書をダウンロードして、URLの情報を確認しましょう。

通知書イメージ



サービスURLのそれぞれの役割

エマージェンシーコールにはふたつのサイトがあり、それぞれ役割が異なります。



STEP 1. データ登録

STEP 1. データを登録する

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

メンテナンスサイトログイン

登録完了通知書記載されていた「メンテナンスサイト」にアクセスし、同じくメールに記載されていた「ID」と「初期パスワード」を入力します。

※ ログインできないときはサービスサイトにアクセスしていないかを、ご確認ください。



The screenshot shows the login page for the Maintenance Site. It features a header with the Emergency Call logo and text. Below is a form with two input fields: 'ユーザID' (User ID) and 'パスワード' (Password), followed by a 'ログイン' (Login) button. At the bottom, there is a note in Japanese: 'O C I 標準副機点 からもご利用いただけます。両方のURLをブックマークいただくようお願いいたします。' (You can also log in from the standard backup point. Please bookmark both URLs.)



The screenshot displays the main interface of the Maintenance Site. On the left is a vertical navigation menu with items: 部署管理, ユーザ管理, ログ管理, パスワード変更, and メンテナンスアカウント管理. The central area has several management modules: 部署管理 (with 新規作成, 確認・編集・削除, 一括アップロード), ユーザ管理 (with 新規作成, 確認・編集・削除), ログ管理 (with 実行履歴, ログイン履歴, ユーザ情報変更ログ), パスワード変更 (with パスワード変更), and メンテナンスアカウント管理 (with 新規作成, 確認・編集・削除). The top right corner shows links for ホーム, ヘルプ, and ログアウト. The bottom left corner shows the user information: lpdemo and インフォコムデモ株式会社.

ログインすると、メンテナンスサイトが表示されます。

まずは、ユーザを所属させるための部署（任意）の作成と、ユーザの作成（必須）方法を、次ページからご説明していきます。

STEP 1. データ登録

部署登録

ユーザが所属するための部署を作成します。

部署に所属させることで、「特定部署内だけに発信したい」「部署ごとで集計したい」といった部署を利用した運用が可能になります。

部署登録の方法は、「ライトプランマニュアル～メンテナンスサイト版～」のP4～5を参照してください。部署は、部署数が少ない場合には、アップロードではなく1件ずつ登録する方が簡単です。

ユーザ登録

ユーザの登録（ユーザIDとパスワードの発行）を行います。

ユーザ登録の方法は、「ライトプランマニュアル～メンテナンスサイト版～」のP12、15～18を参照してください。1件ずつの登録とアップロード一括登録のどちらでも可能ですので、件数が多い場合にはアップロードで登録行ってください。

<アップロード時の項目>

項目名	入力必須 ※新規登録時	例	内容
更新フラグ	<input type="radio"/>	1	1：新規 2：更新 3：削除
ユーザID	<input type="radio"/>	10001	ユーザのログイン時のIDを入力
パスワード	<input checked="" type="radio"/>	10001	ユーザの初期パスワードを入力。 ※ユーザ自身がログイン後に任意のパスワードに変更可
パスワード強制変更		T	ユーザの初回ログイン時に、「パスワード変更」画面を表示し、強制的にパスワードを変更させる場合に選択。空欄の場合は「T」（有効）となる。
氏名	<input type="radio"/>	安否太郎	ユーザの姓名を入力
氏名(ヨミ)	<input type="radio"/>	アンピタロウ	ユーザの姓名のヨミ（カタカナ）を入力。
所属部署		1100	所属している部署のIDを入力
保有権限1～10		全集計権限	権限を付与する場合は、以下4つの中からいずれかの権限を選択。 「全発信集計権限」「全集計権限」「部署発信集計権限」「部署集計権限」 運用担当者様には「全発信集計権限」を付与してください
優先順位			緊急連絡を発信する際の優先順位となり、高い優先順位をもつユーザから順に連絡。 ※優先順位を設定しない場合は、初期表示の「中」を選択。
画面配色パターン			エマージェンシーコール画面の背景色を選択。（1：ブルー）※空白の場合にはブルーが初期設定
ユーザ情報確認状態		T	ユーザがログインした際に、ユーザ情報の確認を促すメッセージ画面を表示させる場合は「確認要」（「T」）を選択。
備考			その他特記事項がある場合などは入力。
勤務地		東京都	勤務地を都道府県で記入。地震発生時の発信の条件となります。
居住地		神奈川県	居住地を都道府県で記入。地震発生時の発信の条件となります。

■ 権限の種類

全発信集計権限
・全ユーザへ連絡可能 ・全ユーザの集計可能

全集計権限
・全ユーザの集計可能 ・連絡発信不可

部署発信集計権限
所属部署配下に限り ・連絡可能 ・集計可能

部署集計権限
所属部署配下に限り ・集計可能 ・連絡発信不可

STEP2. 社内周知

STEP2. 連絡先登録の社内周知をする

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

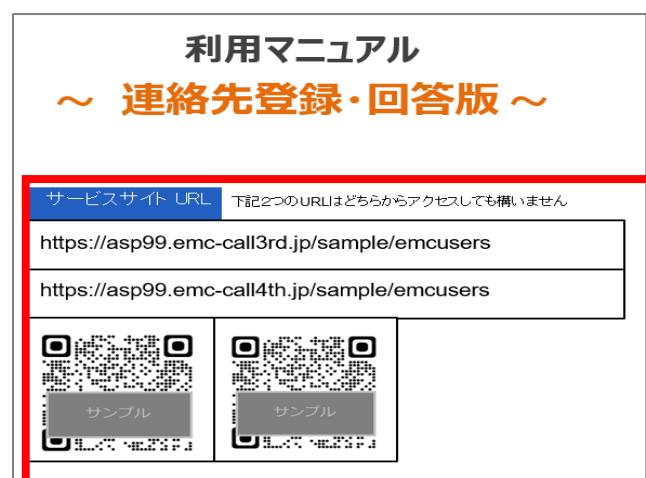
運用開始

ユーザIDの登録が完了したら、連絡先の登録の社内周知を実施します。

周知時には、「ライトプランマニュアル～連絡先登録・回答版～」のマニュアルをご活用ください。

マニュアル配布時には「ライトプランマニュアル～連絡先登録・回答版～」の表紙に、サービスサイトURLの記入とQRコード（画像）の貼り付けを実施します。

QRコード作成



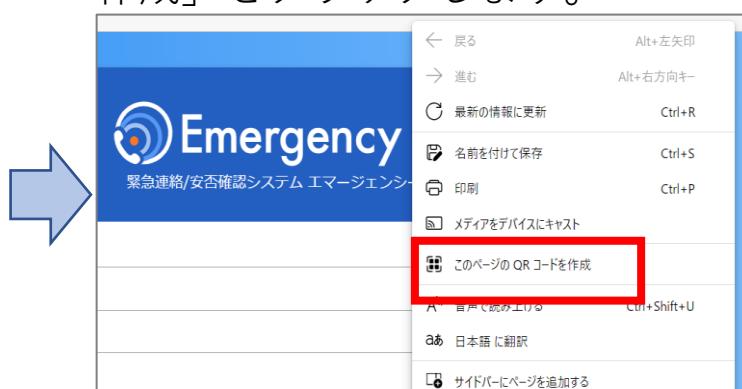
Microsoft Edge または Googlechromeを利用して、スマートフォンから簡単にアクセスするためのQRコードを作成します。ダウンロードしたQRコード画像をマニュアルの表紙に貼り付けてください。

< Microsoft Edge から >

①edgeからサービスサイトにアクセスします



②画面上で右クリックし表示されるメニューから「このページのQRコードを作成」をクリックします。



③QRコードが表示されますので「ダウンロード」をクリックします。
※ダウンロードしたQRコードの画像を正常に読み取れるか確認してください



< Google chrome から >

①chromeサービスサイトにアクセスします



②画面上で右クリックし表示されるメニューから「このページのQRコードを作成」をクリックします。



STEP 3. 初回訓練

STEP3. 初回訓練を実施する

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

メンテナンスサイトで実施

サービスサイトで実施

サービスサイトへログイン

「全発信集計権限」を保有しているユーザIDでサービスサイトにログインします。

※ ログインできないときはメンテナンスサイトにアクセスしていないかをご確認ください。

訓練（発信）の方法は、

「ライトプランマニュアル～集計・発信版～」のP12を参照してください。



全社一斉訓練前のテスト連絡

全社への一斉訓練の前に、運用ご担当者様や関係者数名で発信テストを実施するのをおすすめします。

この場合、連絡先のユーザを“ユーザ指定”（ユーザを個別に検索して指定する）から選択してください



全社一斉訓練

全ユーザへ発信する場合には、“ユーザを属性情報でまとめて指定する”の「部署」から選択すると、所属部署がある全ユーザへ簡単に発信できます。



STEP4. 運用開始

STEP4. 運用開始

部署登録

ユーザ登録

社内周知

初回訓練

運用開始

STEP3（初回訓練）が完了すれば導入時の実施事項は完了し、運用開始したことになります。

地震自動連絡機能

地震発生時にユーザの勤務地・居住地を参照し自動で安否確認連絡を発信します。 勤務地または居住地どちらかは必ず登録をしてください。（どちらにも設定がないと自動で発信されません）

発報震度

震度 5 強以上

エリアについて
東京都で震度 5 強以上の地震を観測した場合「南関東地方」に勤務居住登録している全ユーザーに安否連絡が発信されます。

発報エリア

- 1 北海道
- 2 東北地方 (青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島)
- 3 北関東地方 (群馬、栃木、茨城)
- 4 南関東地方 (東京、千葉、神奈川、埼玉) ※東京の離島も含む
- 5 甲信越地方 (山梨、新潟、長野)
- 6 北陸地方 (石川、福井、富山)
- 7 東海地方 (岐阜、静岡、愛知、三重)
- 8 近畿地方 (大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山)
- 9 山陰地方 (鳥取、島根)
- 10 山陽地方 (山口、岡山、広島)
- 11 四国地方 (徳島、香川、愛媛、高知)
- 12 九州地方 (福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)
- 13 沖縄 ※離島も含む

例)



Aさん

勤務地：東京都
居住地：東京都



Bさん

勤務地：京都府
居住地：大阪府



Cさん

勤務地：福岡県
居住地：東京都

定期訓練の実施

運用開始後は、定期的に訓練を実施することをおすすめします。

予め訓練用のテンプレートを登録しておくと簡単に発信できます。また、日時が決まっている発信の場合は予約連絡の機能もご活用ください。